

廃棄物減量等推進審議会会議 会議結果

会 議 名	令和 2 年度第 1 回木津川市廃棄物減量等推進審議会 推進部会		
日 時	令和 2 年 8 月 18 日 (火) 午後 3 時 55 分から	場 所	木津川市役所 5 階 全員協議会室
出 席 者	委 員 ■…出席 □…欠席	■中尾委員 (部会長)、■二宮委員 (副部会長)、□浅利委員 (副会長)、 ■田中委員、■石田委員、■木下委員、■新井委員、■川西委員	
	その他 出席者	傍聴人 : 0 人	
	庶 務	市民部 山本部長 まち美化推進課 福田課長補佐兼まち美化係長、櫻井主任	
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>(1) 審議事項</p> <p>① 市民提案型ごみ減量活動等補助金の審査方法について</p> <p>② 市民提案型ごみ減量活動等補助金の審査について</p> <p>(2) 確認事項</p> <p>① 市民提案型ごみ減量活動等補助金の審査結果について</p> <p>3 そ の 他</p> <p>4 閉 会</p>		

会議経過	部会長	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第1回木津川市廃棄物減量等推進審議会推進部会を開催します。</p> <p>先ほどの第1回審議会において、あらためて推進部会長を拝命しましたので、私の方で議事を進行させていただきます。</p> <p>本日は、3件の補助金の提案審査が予定されており、あらかじめ申請者に各団体の開始時刻を案内しておりますので、ご出席の委員におかれましては、円滑な議事進行にご協力をお願いします。</p> <p>部会員8名中、都合で既に帰られた委員もいらっしゃいますが、過半数を超える5名にご出席をいただいておりますので、会議は有効に成立しております。議事録署名員につきましては、本日は田中部会員にお願いいたします。</p> <p>携帯電話をお持ちの委員や傍聴の皆様におかれましては、電源をお切りいただくか、マナーモードに切り替えていただきますよう、お願いいたします。</p> <p>それでは、議事の1点目、審議事項①市民提案型ごみ減量活動等補助金の審査方法について、事務局から説明願います。</p>
	福田補佐 (進行)	<p>事務局説明省略(配布資料の確認)</p> <p>事務局説明省略(資料1 審査方法について)</p>
	部会長	<p>採点表には提案事業番号とありますが、審査結果のほうには受付番号となっておりますが間違いはないですね。</p> <p>では採点の仕方ですか、ご質問あれば事務局の方へ質問してください。</p>
	田中委員	<p>提案事業番号というのは。</p>
	部会長	<p>1番目がもってけドロボー蚤の市、2番目が生ごみ堆肥化、3番目がSDGsのボードゲーム。3件ありますから、それぞれの申請に対して1枚ずつ使うということですね。採点時間というのが意外とあっという間に終わりますから、瞬間的にね、なるべくいい点数を入れてあげてください。</p>
	福田補佐	<p>1番目の団体は16時半からご案内しております、まだお時間ありますので申請書等に再度目を通していただければと思います。</p>
	田中委員	<p>1番の蚤の市、事業計画のほうで6月からすでに始められている、ということですか。</p>
	福田補佐	<p>そうですね。申請より前に事業がある場合があります。</p>
	部会長	<p>去年、なるべく審議会の開催時期を早めるようお願いしたんですが、コロナの関係でどんどんずれてしまいましたのでね、来年は少しでも早くできるようにしていけたらと思っております。</p>

田中委員	2番の生ごみ堆肥なのですが、以前から市の方でも中央体育館の裏で堆肥を配布しますといった記事が広報にあったかと思いますが、それとは別なんですか。
福田補佐	また別ですね。 〈提案審査準備〉
部会長	では、事業名「もってけドロボー蚤の市」の提案をお願いいたします。申請者の方よろしくをお願いいたします。
申請者	提案省略（事業名：もってけドロボー蚤の市）
部会長	ご説明が終わりましたので、委員の方質問あれば挙手でお願いします。
新井委員	古本市を開催したいと書かれているんですが、古本は購入されるんですか。
申請者	いえ、他のものと同じで要らない方は置いて行って、欲しい方はそのまま無料で持って行って、という形です。
新井委員	ということは古本を仕入れたり売却したりという収益が出たりすることに使われることはないんですね。
申請者	そうですね、ただ最後まで余ってしまったものは処分することになるので、その処分費用に充てさせていただきます。
田中委員	リユース・リサイクル・アートですね。6月から開催されているんですが、例えば100点あれば、それぞれどの程度の配分で回ってるんでしょうか。
申請者	持ってきてくださる内容にもよるんですが、今回はコロナの関係で皆さん家を整理されたのか、衣類が多い状況でした。それ以外にも食器だと、人を集う場所を運営したいという方が、たくさん食器を持ってこられた方を全て持って帰られたり、食器についてはほぼ全てなくなりました。衣類については半分まではいかないですが、3割～4割くらいですね。 うまくマッチングできるかというところが今後の課題で、今年からマッチングのためのボードを作って、代表がときどき確認して「ありますよ」などお電話をしたりという形をとりました。
副部会長	持込の件数とか、利用者の数とかは分かるんでしょうか。

申請者	<p>できる限りチェックしていきたいと思いますが、期間以外にもたくさん持って来られる方がいるので、できるだけ期間中に持ってきていただくようご案内して、次回から期間中に来られた方のチェックをしようと思っています。今コロナで入館者の方のチェックをしていますので、7月についてはもってけどロボー市コーナーに名簿が設けられています。それプラスアルファという形で概算がとれるかなと計算しています。</p>
副部長	<p>リクエスト用の掲示板を作られたということで、持って来られる分をある程度抑えることができます。</p>
申請者	<p>そうですね、それもあって設置したんですが、リクエストの方が多くて中々マッチングもうまくはまだいっていませんね。電子ピアノだとほぼほぼ話も進んでたんですが、一部音の出ないキーがあってだめになったりとか。</p>
副部長	<p>引きとりの無かったものは廃棄ということで3千円かかるんですね。</p>
申請者	<p>キロ数でいくので大体それくらいは出てきますね。むしろそれ以上ですので、本とかだと重たくなりますし、本については一部そのまま本コーナーに残して、期間外でも引き取ってくださる方を探したりもしています。</p>
副部長	<p>処分について木津川市を通して無料で持ち込むとかそういうことはできないんでしょうか。</p>
申請者	<p>古紙回収という点では持込を考えていますが、現実的には日々の業務でそこまで手間を割けないということもあります。</p>
川西委員	<p>リサイクルアートの教室が主だと思っていたんですが、不用品を持ち込んで、また必要な方が持って帰って、ということもされてるんですね。教室については期間中の終わりか、半ばにされているということでしょうか。</p>
申請者	<p>そうですね、双方向で行っています。教室自体は1か月に3回開いていまして、その講師の方と相談して日程だとか何にするかを決めています。</p>
部長	<p>ほか質問無いようですので、審査に移らせていただきます。申請者の方、ありがとうございました。審査員の方は審査表に記入してください。</p> <p>(審査表記入後、事務局で回収)</p> <p>それでは次の審査の方に入りたいと思います。2番目は6丁目生ごみ堆肥の会、準備がよろしければ提案をお願いします。</p>

申請者	提案省略（事業名：生ごみ堆肥化）
部会長	それでは委員の方、質問をお願いします。
新井委員	大体どれぐらいの量の堆肥が一年間でできるものなんですか。
申請者	核家族化が進んでいることもあり、あまり生ごみが出ないようで、容器を各家庭に2個渡しているんですが溜まりにくい家庭もありまして、15軒で月4回、年間50回ほど回収を行っていますが全体的な物量としては把握できていません。
新井委員	堆肥は最終的にどうなるんですか。
申請者	会員の間で均等に配布しています。中には家庭菜園をしている方もあり、生垣に施肥する方もいます。要らない方は、欲しい会員に譲ったりしています。
田中委員	できた堆肥は会員に販売ではなく、無償で渡しているんですか。入会金みたいなものをもらっているんですか。
申請者	もらっていません。無償ですし、堆肥化の作業は無給でやっています。将来的には経済価値のあるものを作って農家に販売などをしたいと思っていますが、現在はそこまでの技術もありません。将来は堆肥を使う方にも参加してもらって、グループで活動したいと思っています。
田中委員	例えば雨が降る時期などは天地返しなど作業が大変だと思うのですが
申請者	今は十数軒だけですので、そこまで重労働ということもなくスコープでできる範囲ですね。
部会長	運搬作業に使う軽トラック車両は会員の方が持ってらっしゃるのか、どこから借りてこられるんですか。
申請者	幸いにして南加茂台自治会で軽トラックの所有がありますので、それを借りてやっております。1回あたり200円～280円くらいで費用は発生しますが、その程度の費用となっています。
部会長	他、どなたか質問ないですか。申請者の方でも、何か一言あれば。
申請者	今は十数名でやっておるんですけども、木津川市全体で展開したらいいなあと思っています。私たちは自分の地域しかできないですけども、それぞれの

		地域で広がれば、ごみの減量にもつながると思います。
部会長		ありがとうございます。では審査員の方、採点に入ってください。 (審査表記入後、事務局で回収) それでは次の審査の方に入りたいと思いますが、私の選出母体からの提案であるため、除斥規定を適用して退席いたします。その間、進行は副部長へ移行しますので、よろしくお願いします。
副部長		部長が退席されますので、3番目の審査案件については、私が進行させていただきます。では、事業名「SDGs ボードゲームで遊ぶ使い捨てない暮らし方へ」の提案を始めてください。
申請者		提案省略(事業名:SDGs ボードゲームで遊ぶ使い捨てない暮らし方へ)
副部長		ありがとうございました。それでは委員の方、質問をお願いします。
新井委員		SDGsのボードゲームは初めて聞いたんですが、SDGsには非常にたくさんの項目があるので、どういうゲームなのか簡単に教えていただければ。
申請者		カード自体にあるのは資源物で、鉄や木、食べ物ですと牛や豚といったものを、生活をしていく中で自分が持っている点数と交換します。リサイクルできるものは翌年に繰り越すことができるんですね。リサイクルできるものと石油などの使い切りになってしまうものを知ることができたり、牛肉を食べるとかなり多くの資源を消費してしまうけれども、野菜なら毎年作れるね、ということ遊びながら学ぶことができます。どういうふうにしていくと長く地球が生きながらえるかを考えます。
新井委員		勝ち負けじゃなくて内容把握していくことができる、ということですか。
申請者		協力型のボードゲームですね。もちろん対戦もできます。いかに長い期間持続できるか、資源がなくなったチームが負け。といったようにもできます。ファシリテーターの誘導の仕方によって、色んな事件が起きて貯めていた資源が無くなったりということもでき、さまざまな事象を説明できるようになっています。
川西委員		ロコミということで広がりがあるように見受けられるんですが、1回8名~16名となっていますがこれは1回というのは月1回ということですか。

申請者	それぐらいできればいいんですが、中々場所ですとか、コロナの関係で人を集めてもいいのかというところもありますので相談をしながら。今のところは4回、子供向けと大人向けみたいなかたちで考えています。
川西委員	大人向けもあるんですか。
申請者	そうですね、ファシリテーターの誘導次第でかなり高度なことも設定できます。
川西委員	スタッフの方がされることが多いんですか。
申請者	一応今回は講師の方をお呼びすることを考えています。スタッフがすることも可能です。
副部長	コロナのことも考慮されていますが、会場は対策されていると考えて一番多い数の16名にするとか、より多くの方に体験してもらえるように、といったことは可能ですか。
申請者	広い会場が確保できれば可能かと思います。
副部長	講師の方やボードの数があれば、より多く参加できるのではないかと思います。講師は何名か来られるんでしょうか。
申請者	大人向けの講師と子供向けの講師とは分けて考えています。
副部長	子供でゲームに参加できるのは小学校高学年くらいからですか。
申請者	低学年はちょっと変わったトランプ、といった感じになっていますが、内容を理解して、ということであれば小学校3年生くらいからですね。
副部長	小中学校とかがこの先しなければならぬような内容のことだと思うんですけども。
申請者	興味を持っていただける学校があればいいんですが、サポーターの会では小学校へ別の対応で定期的に行っている場合もあり、ボードゲームを提案していくこともあるかと思いますが、一般の方へ向けてもチラシを挟み込んでもらうとかSNSで発信していきたいですね。
田中委員	すでに何回かされてるんだと思うんですが、参加された子供さんたちの盛り上がりというか、ゲームとしての面白さと、勉強というかそういったところで

		<p>の効果は実感されてるんですか。</p>
申請者		<p>単純に勝った負けたからヤッター！という感じではないと思いますが、勝ったことプラス学びというのが良いな、と感じています。</p>
田中委員		<p>興味をもつきっかけというか、エコを意識づける導入としてよさそうですね。また、利き水体験というのがありましたが、私は意識して水を飲み比べるということをやったことはないんですけども、具体的に得られることがあるんでしょうか。</p>
申請者		<p>説明の際飛ばしてしまっただけですけども、ペットボトルの水がおいしいと思っておられる方に飲み比べてもらおうと、意外と水道水もおいしいと感じる方が多いんですね。じゃあなんでペットボトルを使うんですか、というところと、実はペットボトルは水道水の何十倍の費用やエネルギーがかかっていることを説明して、じゃあ明日からどうしますか？という投げかけをしています。</p>
田中委員		<p>水道水も活用するとか、飲み水として見直していいんじゃないかという観点もあるということですね。</p>
申請者		<p>両方お伝えできればいいなと思っています。</p>
副部長		<p>時間になりましたので、提案審査を終了します。申請者の皆さま、ありがとうございました。委員の皆さまは、審査表を記入してください。</p> <p>(審査表記入後、事務局で回収・集計)</p>
福田補佐 (進行)		<p>審査の結果を報告しますので、資料ー1：5ページの別記様式1「審査結果」の様式をお開きください。まずは、口頭で各案件の評価と審査区分を報告します。ただ今コピーしておりますので、後ほどお配りさせていただきます。</p> <p>事務局説明省略（市民提案型ごみ減量活動等補助金の審査結果について）</p> <p>全て80点以上で優先採択という結果ですが、kichilab.artさんの申請について、交付申請額は30万円いただいておりますが実際の支出は317,600円の費用がかかり、17,600円は自己負担ということで申請をいただいております。しかし今回優先採択となっておりますので、交付決定については317,600円で決定したいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員		<p>(異議なしの声)</p>

	<p>福田補佐 (進行)</p> <p>部会長</p> <p>福田補佐 (進行)</p> <p>山本部長</p> <p>部会長</p> <p>山本部長</p> <p>部会長</p>	<p>それでは、317,600円を交付決定額といたします。 その他審査結果について質疑等ございましたらお願いします。</p> <p>無いようですね。質問も十分されたようですし。</p> <p>では、本日予定していた議事は以上になります。最後に市民部長の方から挨拶をさせていただきます。</p> <p>〈部長挨拶〉</p> <p>閉会宣言に入りますが、その前に。補助金の申請が今回3件に減ってしまって、個人的な意見でもあるんですが、委員の新しい取り組みとして去年申請があって今回なかった団体へ広報宣伝活動だとか、どうしたんですかと訪問するのはどうかと思っているんですが、そういう活動は事務局として障りがあるのでしょうか。</p> <p>事務局として差し障りがあるかどうか、といえば特にありません。ただ、申請があってそれを評価していくときに、委員の方が個々に対応されるというのが審議の仕方として良いのかどうかは少し検討が必要ではないかと思います。事業の評価をする中で、まずは事務局の方で確認をとらせていただくのが良いのではないのでしょうか。</p> <p>去年このことを打診したところ、いいですよ、と。審査前で訪問するのはダメけれども、審査が終わったあとに訪問するのは差し障りないんじゃないかと。ぜひご検討ください。</p> <p>〈閉会〉</p>
<p>その他 特記事項</p>		